

様式第1号（第8条関係）

補助事業認定申請書

平成**年**月**日

碧南市長 殿

申請者 住 所 〒447-8601

碧南市松本町28番地

氏 名 碧南 花子 印

電話番号 (0566) 41-3311

平成**年度において碧南市創業チャレンジ補助金の認定を受けたいので、碧南市創業チャレンジ補助金交付規程第8条に基づき、下記のとおり申請します。

記

1 補助事業等の名称

碧南市創業チャレンジ補助金（創業支援補助金）

2 補助事業等の目的

碧南市内で創業し、商工業の振興、地域経済の活性化及び雇用の確保を図ることを目的とする。

3 補助事業等の施行期間及び内容

創業チャレンジ事業（創業支援補助金）計画書（様式第1号の1）のとおり

4 添付書類

- (1) 創業チャレンジ事業（創業支援補助金）計画書（様式第1号の1）
- (2) 創業チャレンジ事業（創業支援補助金）予算書（様式第1号の2）
- (3) 予算書の金額を証明する見積書等の写し
- (4) 市税完納証明書（発行から30日以内のもの）
- (5) その他市長が必要と認める書類

住民票のある市町村の完納証明書を提出してください。

様式第1号の1

創業チャレンジ事業（創業支援補助金）計画書

※選択項目は該当する□に☑または■を記載してください。

※必要に応じて記載欄を広げてください。

1 申請者について

ふりがな	へきなん はなこ		性別	<input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女
氏名	碧南 花子			
住所	〒447-8601 碧南市松本町28番地 住民票の住所を記入してください。			
生年月日	<input type="checkbox"/> 大正 <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成 61年 4月 1日 (32歳)			
学歴・職歴 (最終学歴から記入してください)	年 月	内 容		
	平成17年 3月	県立碧南高等学校普通科 卒業		
	平成17年 4月	株式会社***製パン 入社		
	平成26年12月	株式会社***製パン 退社		
	平成26年 1月	×××パン屋 入社		
	平成29年 1月	×××パン屋 退社		
	年 月			
	年 月			
年 月				
免許・資格	普通自動車第一種免許、日本商工会議所簿記検定2級、パン製造技能士1級、 **年3月 TOEIC 公開テスト 760点取得			

2 事業所等について

ふりがな	へきなんぱんこうぼう
屋号・会社名	へきなんパン工房
所在地(予定地)	〒447-8601 碧南市松本町28番地
組織	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 株式会社 <input type="checkbox"/> 有限会社 <input type="checkbox"/> 合名会社 <input type="checkbox"/> 合資会社 <input type="checkbox"/> 合同会社 <input type="checkbox"/> 士業法人 <input type="checkbox"/> その他()

資本金	0円(内、大企業からの出資: 0円)
株主または出資者数	0名(内、大企業からの出資: 0名)
役員・従業員数	役員: 0名 正規従業員: 1名 非正規従業員(パート、アルバイト、派遣、期限付等): 1名
事業所等の開設予定日	平成30年12月 1日
主な取扱品・サービス	主に製造する、または扱う製品やサービス内容を記入してください。 【例】惣菜パン、菓子パン、食パン、サンドイッチなど、常時 30 種類以上を店頭に並べます。また、季節によってパンの種類を変えます。
事業内容	業種、業態、製造工程、サービス内容、仕入先、販売先、ターゲット層などの観点から具体的に記入してください。必要に応じて、写真・図表・グラフを用いても構いません。 【例】自宅の1階を改装し、一般家庭向けのパンの製造・小売販売を行う。材料は県内産の物にこだわり、材料の一部は契約した農家さんから直接仕入れる予定で、小さなお子さんでも安心して食べられるパンを販売する。営業時間は8:00~18:00、水曜定休。
セールスポイント	市場の動向、同業他社の動向などを踏まえ、自社の強みを記入してください。 【例】日本では健康志向が高まり、健康食品にお金をかける傾向にあるので、材料にこだわり、安心安全なパンを売ることが当店の強みである。また、将来的にはハラル認証の取得を目指しており、今後も増える外国人観光客にも対応できるようにする。
創業の動機・知識・経験・準備内容	創業しようと思った動機や、本事業に関する知識や経験、人脈、創業に向けての準備してきたことなど、具体的に記入してください。 【例】実家が定食屋を営んでおり商売に興味があり、いつか好きなパンで開業したいと思っていた。高校卒業後、大手パンメーカーに就職し、製造現場でパン作りや商品開発を経験しながら開業資金を貯め、その後個人経営のパン屋に転職し経営についても学んだ。現在は、あいち産業振興機構の創業道場に通い、創業に必要な知識の習得をしている。
事業に必要な許認可・免許等	許認可・免許等の名称: 食品衛生責任者、飲食店営業許可、菓子製造業許可 取得日(予定日): 平成27年12月12日、平成30年11月(予定)、平成30年11月(予定)
碧南商工会議所	<input type="checkbox"/> 会員 <input checked="" type="checkbox"/> 非会員(入会予定日:平成30年9月)
<p>《確認事項》 該当する□に☑または■を記載してください。</p> <p>☑ 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律(昭和23年法律第122号)の規定により許可又は届出を要する事業ではありません。</p> <p>☑ 他の者が行っていた事業を継承して行う事業ではありません。</p> <p>☑ 中小小売商業振興法(昭和48年法律第101号)第11条第1項に規定する特定連鎖化事業その他これに類する事業ではありません。(チェーン店やフランチャイズ店のことです)</p> <p>☑ 特定商取引に関する法律(昭和51年法律第57号)第2条第2項に規定する通信販売のみを行う事業その他これに類する事業ではありません。(自社製造や店頭販売をせず、通信販売のみを行う事業のことです)</p>	

1つでもチェックが入らない項目がある場合、補助金を受けられません。

補助事業認定後～事業所等を開設するまでのスケジュールを記入してください。

3 創業開始までのスケジュール

時期	具体的な実施内容
平成30年 8月	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗改装工事開始(9月上旬完了) ・商品開発開始
平成30年 9月	<ul style="list-style-type: none"> ・飲食店営業許可、菓子製造業許可の申請
平成30年10月	<ul style="list-style-type: none"> ・調理設備発注(11月納品) ・HP 作成業者への発注 ・アルバイトの募集
平成30年11月	<ul style="list-style-type: none"> ・調理設備納品、商品作りの練習 ・店内の装飾 ・××新聞、フリーペーパー○○にオープン告知の広告を掲載
平成30年12月	<ul style="list-style-type: none"> ・12月1日オープン

4 創業開始後3年間の事業計画

時期	具体的な実施内容	従業員数
1年目	1年かけて取扱商品を増やし、季節限定商品も含め、年間60種類の商品を取り扱うようにする。	正規: 1名 非正規: 1名
2年目	喫茶スペースを設け、イートインできるようにする。	正規: 1名 非正規: 2名
3年目	ハラル認証を取得し、外国人観光客にも対応できるようにする。	正規: 1名 非正規: 2名

開業日・操業開始日を含む決算期を1年目とし、決算期ごとに記入してください。決算期によりますので1年目が12ヶ月未満でも構いません。

5 売上げ・利益等の計画

	1年目 (平成30年12月～平成30年12月)	2年目 (平成31年1月～平成31年12月)	3年目 (平成32年1月～平成33年12月)
売上高(a)	1,250千円	17,000千円	18,000千円
売上原価(b)	830千円	11,000千円	11,500千円
売上総利益(c=a-b)	420千円	6,000千円	6,500千円
販売管理費(d)	380千円	5,000千円	5,000千円
営業利益(e=c-d)	40千円	1,000千円	1,500千円
積算根拠	<p>【売上高】 ・商品A: 単価*円×*個/日×営業日数= *円</p> <p>【売上原価】 ・原価率*%(業界平均)</p> <p>【販売管理費】 ・人件費: アルバイト1人(時給*円×*時間×*日) ・店舗家賃: *円/月×*月 ・設備リース: *円/月×*月 ・借入返済: *円×*月 ・水道光熱費: *円×*月 ・広告宣伝費、消耗品費 等</p>	<p>想定している範囲で、売上構成、主要販売先、主要仕入先などの情報を加えながら、売上高、売上原価、販売管理費の算出根拠を、単価などを示しながら具体的に記載してください。別紙添付でも構いません。</p>	

6 創業に向けた必要資金・調達方法

必要資金		金額(円)	調達方法	金額(円)
設備資金	敷金・礼金 店舗改装工事 **、**等の設備 **、**等の備品 営業車	***** ***** ***** ***** *****	自己資金 親族からの借入 〇〇銀行〇〇支店からの借入 △△補助金 売上からの充当	***** ***** ***** ***** *****
	小計	*****		
運転資金	人件費(3名×*ヶ月分) 店舗家賃(*ヶ月分) 光熱費(*ヶ月分) 材料仕入(*ヶ月分) 広報費 旅費交通費 通信費(*ヶ月分) 登記費等	***** ***** ***** ***** ***** ***** ***** *****		
	小計	*****		
合計		*****	合計	*****

必要資金の合計と調達方法の合計を一致させてください。

〈確認事項〉 該当する□にまたは■を記載してください。

国、県、他の団体等から同じ補助対象経費への補助金の交付はありません(交付見込みも含む)。

碧南市から同じ補助対象経費への補助金の交付はありません(交付見込みも含む)。

国・県・碧南市などから補助金の交付がある補助対象経費は、補助対象外です。

7 創業に向けた支援機関等の利用 (利用予定も含む)

公的支援機関等
支援機関名: あいち産業振興機構 支援内容: あいち創業道場に参加
民間事業者
<input type="checkbox"/> 中小企業診断士 <input type="checkbox"/> 弁護士 <input type="checkbox"/> 公認会計士 <input type="checkbox"/> 税理士 <input type="checkbox"/> 弁理士 <input type="checkbox"/> 司法書士 <input type="checkbox"/> 行政書士 <input type="checkbox"/> 社会保険労務士 <input checked="" type="checkbox"/> その他(<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 銀行) 支援内容: 創業準備段階から創業後の資金繰りについて指導してもらった。

8 情報掲載への同意

「へきなん企業応援NAVI」への情報掲載に同意いただける場合は□にまたは■を記載してください。なお、同意の有無が補助事業認定に影響することはありません。

「へきなん企業応援NAVI」に屋号・社名、本社所在地及び主たる業種等を掲載することに同意します。

< 参考 >

補助対象経費	補助対象外経費
<p>1 事業所等の借入費 事業の実施に必要な事業所等(事務所、店舗、工場など)の賃借料(住居等を兼用する場合は、事業所等にかかる賃借料のみ)。ただし、補助事業認定を受けた日より後に賃貸借契約を締結したもので、賃貸借契約を締結した日の属する月から6月以内の費用に限る。</p>	<p>(1) 敷金、礼金、駐車場費、光熱水費、共益費等 (2) 火災保険料、地震保険料等 (3) 補助対象者(会社にあつては役員)の三親等内の親族が所有する事業所等借入費 (4) 住居等を兼用する場合で、事業所等と明確に区分できない場合</p>
<p>2 法人登記等にかかる費用 (1) 法人設立にかかる定款認証料および登録免許税 (2) 商号登記にかかる登録免許税 (3) 創業または法人設立にかかる司法書士、行政書士等への報酬および実費</p>	
<p>3 事業所等の改装費および設備費 (1) 事業の実施に必要な事業所等の改装費用(住居等を兼用する場合は、事業所等にかかる改装費のみ) (2) 事業の実施に必要な機械装置、工具、器具、備品の購入費用</p>	<p>(1) 住居等を兼用する場合で、事業所等と明確に区分できない場合 (2) 車両購入費、3万円未満の備品購入費</p>
<p>4 広報費 (1) 販路開拓にかかる広告宣伝費用、パンフレット印刷費用 (2) ダイレクトメールの郵送料</p>	<p>切手の購入を目的とする費用</p>

※ 2・3・4 は、補助事業認定を受けた日から6ヶ月以内に支払った費用が補助対象。